



2019年3月19日

各 位

会 社 名 株式会社キャリアデザインセンター
 代 表 者 名 代表取締役社長兼会長 多田 弘實
 (コード番号: 2410 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役経営企画局長 西山 裕
 (TEL: 03-3560-1601)

第2四半期連結累計期間連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年11月14日に公表しました2019年9月期第2四半期連結累計期間(2018年10月1日～2019年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間 連結業績予想の修正

2019年9月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想の修正(2018年10月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,786	百万円 264	百万円 264	百万円 182	円 銭 27.11
今回発表予想(B)	5,821	317	317	206	29.20
増減額(B-A)	34	53	53	24	—
増減率(%)	0.6%	20.0%	20.0%	13.1%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年9月期第2四半期)	5,231	384	386	250	37.50

2. 修正の理由

2019年9月期連結会計年度におきましては、『type』強化施策として大型の広告宣伝キャンペーンに加え、商品力強化を目的とした投資を行うため増収減益の計画としております。このような状況において、当第2四半期連結累計期間において、IT派遣事業の売上高が計画を上回る推移を示していることから、売上高は約3,400万円計画を上回る見通しとなりました。また、メディア情報事業においては、前期に売上高の伸びが鈍化したものの、2019年1月より実施している広告宣伝キャンペーンが順調に推移しており、売上高は計画通りに進捗しております。一方、経常利益については、前述の通り売上高が計画を上回る見通しであることに加え、当初の計画通りに広告宣伝に投資を行っているものの、その他のコストを抑制した結果、約5,300万円計画を上回る見通しであります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、依然として経済情勢の先行きが不透明であることから、現時点では前回予想値を据え置いております。

(注)上記の予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上